



うつぬき



令和7年8月26日



在籍児童・生徒数 小学校517名 中学校463名 合計980名<令和7年8月26日現在>

学校教育目標<目指す児童・生徒像> ○自ら学び、向上する人 ◎思いやりがあり、優しい人 ○心身を鍛え、健康な人

「防災の日」

統括校長 仙北谷 仁策

約1か月の夏休みを終え、本日から2学期が始まりました。本校は小・中学校共に、昨年度に体育館のエアコン設置が行われたので、1学期の終業式と同様、体育館で始業式を行いました。ただ、登校時の暑さを考慮すると、これも同様に、始業式も最初の挨拶を終えて、子供たちを座らせて行いました。

2学期は5か月（8月は4日のみですが）83登校日という長い期間となります。小学校では学芸会、中学校では合唱祭の大きな学校行事のほか、体験活動や遠足・校外学習もあります。また、9月には、小学5年生の移動教室と中学3年生の修学旅行という二つの宿泊行事も予定しています。引き続き感染症に対する感染防止対策を平常の取組としながら、教育活動を充実したものにしていきますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。

さて、昨年のちょうど今頃、「地震・雷・火事・おやじ」と題した巻頭言を、この「うつぬき」に掲載し、防災、特に地震についての備えなどについて書きました。令和7年度の「防災週間」は8月30日（土）から9月5日（金）です。そして、期間中の「9月1日」は大正12年（1923年）に関東大震災が起きた日であり、「防災の日」となっています。元号と西暦を合わせて書いたのには理由があります。「1923年」・・・今が「2025年」ですから、今年は102年目を迎えました。以下に、簡単に紹介しておきます。

- 発生日時 大正12年9月1日午前11時58分32秒（持続時間48秒）
- 地震の概要 規模を表すマグニチュード（M）は約8、最大震度は6（東京府東京市）
*M7以上の余震が6回発生している。
- 死者・行方不明者 約10万5千人
*火災による死者 約9万2千人
*強い揺れで住宅が全潰したことによる死者 約1万1千人
- 被害総額 約45億円（当時の金額）

火災による死者が多いのは、発生時刻がお昼時であったために、当時昼ごはんの支度をしていた家庭が多かったこと、現在とは比べものにならないくらい木造住宅が多かったこと、水道が断水したため最新の装備も役に立たず、また折りからの強風もあって、瞬く間に延焼し、当時の消防能力を超えてしまった、と言われていました。

ここでは関東大震災について紹介しましたが、『我が国は、その位置、地形、地質、気象等の自然的条件から、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、高波、竜巻、暴風、がけ崩れ、土石流、地すべり、地震、津波、火山噴火等による災害が発生しやすい国土となっている』（令和4年8月1日 中央防災会議）にあるように、いつ起きるか分からない自然災害に、常に備えておく必要があります。もちろん、ここに挙げた全ての自然災害が『現段階で』子供たちにとって身近なものというわけではありません。例えば、海辺ではないので、高潮や高波、津波などは意識としてもとても薄いでしょう。逆に、本校の学区ならでは、ということであれば、がけ崩れや地すべりといったものについては、より意識しておく必要があります。また、高温による「熱中症」についても、昨今、気を付けるべき自然災害の一つであると言えるでしょう。

ともあれ、学校においては、まずは地震や火災などを想定した毎月の避難訓練や安全指導を引き続きしっかりと行っていきます。

うつぬき 夏休み直前号（令和7年7月25日発行）でお知らせした、学校閉庁日期間限定の緊急連絡用アドレスは、令和7年8月17日（日）をもって閉鎖しました。学校閉庁日等のご理解とご協力をありがとうございました。

教職員が、小中合同で研究会・不審者対応訓練を実施しました。

8月21日(木)に、「今、求められる「STEAM教育」とは? ~新たな体系づくりを意識して~」というテーマの下、小中合同の研究会を実施しました。午前は、東京学芸大学大学院教授の大谷 忠先生、本校学校運営協議会長でもある東京電機大学特別専任教授の荒井 嘉夫先生のお二人



を講師にお招きして、STEAM教育についての理解を深めました。午後は、八王子市特別非常勤講師の高橋 正樹先生から

Scratch (スクラッチ) の具体的な指導方法を学びました。今回の研修を踏まえ、児童・生徒がこれまでの学習で身に付けた学習内容や主体的に学ぶ方法を活用して、探究的な学びに結び付けられるように、市の指定を受けている研究について、小・中学校が連携を取りながら進めていきます。



また、8月22日(金)の防犯研修では、警視庁南大沢警察署生活安全課防犯係・防犯アドバイザー・スクールサポーターの5名を講師としてお招きして、校内に不審者が侵入したときのことを想定して実地訓練を行いました。警察の方からは、次の5点をご指導いただきました。

- 1 早く不審者を発見する。(見極める:校庭などをふらふらしているなどの場にそぐわない行動がポイント)
- 2 速やかに声を掛ける。
- 3 目を離さない。(見失わない)
- 4 他の教職員に不審者の存在を知らせる方法を確認しておく。(大声やホイッスル、携帯電話、内線など)
- 5 警察官が到着するまで時間(レスポンス・タイム)を稼ぐ。(到着までおおむね10分程度)



その他、次のようなご指導もいただきました。

- 1 刃物を所持していなければ取り押さえることも可能である。
- 2 簡単に校地に侵入させない。
- 3 広いところで折衝・対応する。
- 4 一人で折衝・対応しない。
- 5 刃物を出してきたら、その時点でさすまたなどで振り落としてもよい。(傷害罪等にはならない)
- 6 警察に通報するときには不審者の人数、凶器の有無、けが人などできるだけ多くの情報を伝える。
- 7 不審者がソリケードを破り教室に侵入してきたとき、子供たちをどのように避難させるかを明確にしておく。
- 8 さすまた等の器具で自分を守る。不審者を制圧しようとは思わない。
- 9 教職員がバラバラで対応しない。

また、学校110番(非常通報装置)については、

- ① 決められた場所に設置されていることと、校内のどこに設置されているのか
- ② 通報するとランプが白から緑に変わることや受信完了で赤に変わり、状況を伝えることが可能になること
- ③ 運用マニュアルを参考にして、事件の概要を的確に伝えることや会話ができない状況下では、通話を切らず、受話器を外したまま、ぶら下げておくこと

などを知っておくことが大切であると教えていただきました。



特別支援教育研修

小学校・中学校別々の実施にはなりましたが、夏季休業期間中に特別支援教育研修を行いました。

小学校では、8月22日(金)に特定非営利法人 CEセンターの野田 弘一先生を講師にお招きして「発達特性がある児童の不登校対応」をテーマに講義をしていただきました。児童の見立ての基本的な視点や注意事項を専門的な立場から分かりやすく説明していただきました。また、「明日からできること」、「時間をかけて取り組むこと」を分けて支援方法について指導していただきました。

中学校は、8月25日(月)に特別支援教室の拠点校である 桐田中学校の先生方を講師としてお招きして「生徒の特性に合わせた支援・指導」をテーマに発達検査の概要や下位検査の見取り方などについて説明していただきました。また、各下位検査の結果から考えられる傾向やそれらの組み合わせから考えられる傾向と、それらに対応する支援例などを具体的なエピソードを入れながら分かりやすく教えていただきました。



【小学校1・2年】「段階的下校」(暑さ対策)について

8月28日(木)から9月5日(金)までの期間で小学校1・2年生は、暑さ対策、生活リズムの回復等を目的として「段階的下校(5校時なし)」を行います。期間中は給食終了後、簡単な清掃を行い、午後1時25分頃の下校となります。ただし、9月5日(金)は、たてわり遊び終了後、午後1時45分頃の下校となります。

学校図書館・音楽室空調改修工事【小学校】について

長い間空調設備の調子が悪かった小学校図書館と音楽室の改修工事が夏季休業期間に行われました。試運転を行い、問題がなければ使用可能となります。教室等によって差はありますが、快適な環境で教育活動が実施できる状況が整ったので学校としても一安心です。

トイレ改修工事【小・中学校】について

7月下旬から小学校校舎東側1・2階のトイレと中学校校舎1・2階の職員用トイレ、校舎体育館側1・2階の生徒用トイレの改修工事が始まっています。児童・生徒の教育活動に支障のないように使用できるトイレを一定数確保しながら工事を進めていきます。工事期間は3月上旬までの予定になっています。

来校される保護者の皆様にもご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学校だより「うつぬき」の配布方法の変更について

令和7年7月1日発行の「うつぬき 7月号」で、すでにお知らせしましたとおり、9月号(本号)より Home & School での配信のみに変更させていただきます。なお、学校ホームページへの掲載は、これまでどおり行います。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

8・9月の行事予定(確定版)

※8月上旬に配信した「暫定版」から変更はありません。

放・・・放課後子ども教室
「みなみな広場」
SC・・・スクールカウンセラー勤務日
司書・・・学校司書勤務日
☆・・・あいさつ運動

小学校 ()=学年 O=校時	日	曜	中学校 ()=学年 O=校時
始業式 安全指導 移動教室説明会(5) 15:00~	8/26	火	始業式 安全指導
給食開始 集団下校訓練 14:30~15:15	27☆	水	給食開始 避難訓練(地区班下校訓練)(放)
段階的下校(1・2)【暑さ対策】	28	木	SC
段階的下校(1・2)【暑さ対策】 SC	29	金	
	30	土	
	31	日	
朝会 計測(6) 畑作業(4) 教育実習始 放	9/1	月	一斉委員会 14:35~
段階的下校(1・2)【暑さ対策】			
計測(5) 下水道出前授業(4)①-③	2☆	火	教育相談日
段階的下校(1・2)【暑さ対策】			
計測(4) 生活科公園探検(1) 委員会活動 放	3	水	修学旅行(3)始
段階的下校(1・2)【暑さ対策】			
計測(3) 下水道出前授業(4)② 図書	4	木	がん教育(2)⑥ SC
段階的下校(1・2)【暑さ対策】			
測定(2) たてわり遊び SC	5	金	修学旅行(3)終 がん教育(2)③~⑥ 図書
段階的下校(1・2)【暑さ対策】 放			
	6	土	
	7	日	
測定(1) 放	8	月	中央委員会 14:35~ ALT
読み聞かせ(1)	9☆	火	教育相談日 ALT
集会 クラブ活動 放	10	水	生徒会役員選挙(全)⑤
畑作業(4) 図書	11	木	ALT SC
たてわり遊び 静岡移動教室事前検診(5) SC	12	金	ALT 図書
放			
	13	土	
	14	日	
敬老の日	15	月	敬老の日
	16	火	教育相談日
短縮時程 小教研のため4時間授業 放	17☆	水	
静岡移動教室(5) 給食試食会 図書	18	木	生徒会朝礼 SC
静岡移動教室(5) 総合出前授業(4) SC	19	金	図書
放			
	20	土	
	21	日	
教育実習終 放	22	月	中間考査※1日で実施
秋分の日	23	火	秋分の日
クラブ活動 放	24☆	水	
社会科見学(4) 図書	25	木	朝礼 SC
町探検(2) オリオンタイム(2・3) SC	26	金	図書
放			
短縮時程4時間授業 道徳授業地区公開講座	27	土	道徳授業地区公開講座
	28	日	
振替休業日	29	月	振替休業日
全校朝会 LINE 授業(6)	30	火	
都民の日 安全指導 放	10/1	水	都民の日
☆	☆		
集会 クラブ活動	2	木	朝礼 安全指導 SC
遠足(2) 1年生金曜5時間授業開始 SC	3	金	図書
放			